




## 授業の流れの構造化と、児童との共有方法 「タイムタイマーの工夫」

子どもについて	所属・学年	小学校・特別支援学級（知的障がい）
	障がい名等	知的障がい 他（自閉症スペクトラム）
	子どもの実態（学習上又は生活上の困難さ等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業における理解度や取組のペースが異なる。</li> <li>・授業の流れを共有することで落ち着いて学習に取り組むことができる。</li> </ul>
授業について <small>（教材・教具を使用した授業や指導場面）</small>	教科名等	国語、道徳、生活単元学習（調理場面）
	単元（題材）名	
	単元（題材）の概要	授業の流れの理解
教材について	教材・教具 ・支援機器	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>国語</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>道徳</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>生活単元学習</p> </div>
ねらい・工夫点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業の始めから終わりまでを構造化し、教師と児童とで共有して学習に取り組むことで、個別の学習の時間や共通して取り組む学習の時間を設定し、全体の学習ペースをそろえることができるようにした。</li> <li>○教科ごとに枠を変えることができる。</li> </ul>	
材料・作成方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タイムタイマー</li> <li>○授業の流れの割り振りを記した枠（紙）</li> </ul>	
子どもの変容や評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイムタイマーにも注目して学習に取り組むことができている。</li> <li>・互いに授業の流れを確認し、教師の指示する学習活動に取り組んだり、自ら気づいて学習に取り組んだりする姿が見られた。</li> </ul>	